IIDA SHINKIN BANK

HOTLINE 2024

ディスクロージャー誌

飯田信用金庫の現況

IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫

ごあいさつ

平素は飯田信用金庫をご愛顧賜り、誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

みなさま方に、当金庫の業績をより良くご理解いただくため、今年もディスクロージャー誌「HOTLINE（ホットライン）2024」を作成いたしました。本冊子をご高覧いただき、私どもの現在の姿をご賢察いただければ幸いです。

令和5年度の日本経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、社会経済活動再開の動きが加速し、インバウンド需要が順調に回復する等緩やかな持ち直しが続きました。

他方、世界情勢不安による資源・原材料価格の高騰、急速に進行した円安による国内物価高騰、深刻な人手不足等の懸念材料が顕在化しており、直近では、長期間続いたマイナス金利政策解除が経済活動や日常生活に及ぼす影響も不安視されております。

また、当地域においては、地域発展への寄与が期待されているリニア中央新幹線の開通延期発表もあり、先行きは明るいばかりとは言えない状況にあります。

そのような中、当金庫では第9次中期経営計画2年目を迎え、課題解決支援の「拡大」×「深化」×「加速」を経営上の最重点目標に掲げ、職員一丸となり地域やお客さまが抱える多くの課題の解決支援にスピード感を持って全力で取り組んだことにより、多くの成果を積み上げることができたのではないか、と感じています。

令和6年度は第9次中期経営計画の「総仕上げの年度」として、「お客さまと地域の課題解決支援の強化」に引き続き役職員一丸となって取り組んでまいります。

みなさま方に支えられ当金庫は令和7年9月に創立100周年を迎えます。令和6年6月には次の100年に向け、長い間掲げてきた当金庫の経営理念を見直し、新たな経営理念を策定しました。リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据え、これからも大きく変化する地域の将来に向けて、地域の成長や活性化に寄与することも大きな課題と捉え、役職員一丸となり、地域やお客さまからこれまで以上に必要とされる金融機関となれるよう取り組んでまいります。

末筆ではございますが、みなさま方には今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

理事長　**小池　貞志**

CONTENTS 2024

ごあいさつ
第9次中期経営計画 …… 3
マネー・ローンダリングへの取り組み …… 4
業績ハイライト …… 5
トピックス …… 7
主な商品・サービス一覧 …… 9
地域貢献表彰「SPARC（スパーク）」 …… 10
中小企業の経営支援および地域活性化のための取り組み …… 11
総代会制度 …… 13
店舗一覧・所在地地図 …… 15
役員一覧・組織図 …… 17
環境への取り組み …… 18
SDGsへの取り組み …… 裏表紙

飯田信用金庫の決算状況
資料編（財務諸表）については
当金庫WEBサイトをご覧ください。

飯田信用金庫の概要

令和6年3月31日現在

名称	飯田信用金庫
本店所在地	長野県飯田市本町一丁目2番地
創立	大正14年9月
店舗数	23店舗
出資金	10億17百万円
会員数	26,229人
常勤役職員数	343人
預金	6,072億32百万円
貸出金	2,652億08百万円
有価証券	3,403億61百万円

経営方針

経営理念

地域の明るい未来をともにつくる

行動指針

- 地域のために力を尽くす
- つながりを大切にする
- 健全な経営に努める
- 明るく働きやすい職場をつくる

飯田信用金庫は令和7年9月1日に創立100周年を迎えます

おかげさまで100周年。
～ これからも地域の みなさまとともに。 ～

IIDA SHINKIN BANK 100 since1924 Anniversary
飯田信用金庫

当金庫の主な事業

■ 預金業務
当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、譲渡性預金等

■ 貸出業務
手形貸付、証書貸付、当座貸越、手形の割引（でんさい割引含む）

■ 為替業務
内国為替業務、外国為替業務

■ 証券業務
有価証券投資業務、公共債の引受・販売、私募債の引受、投資信託の販売等

■ 保険募集業務
年金保険、終身保険、がん保険、医療保険、火災保険、傷害保険等

■ 代理業務
日本銀行、日本政策金融公庫、信金中央金庫、住宅金融支援機構等

■ その他
債務保証、貸金庫業務、公金取扱業務、電子債権記録業に係る業務、確定拠出年金業務、企業等の経営改善支援、信託契約代理店業務等

第9次中期経営計画（2022年 4月～2025年 3月）
架け橋2028 Second Stage　～ Change is Chance ～

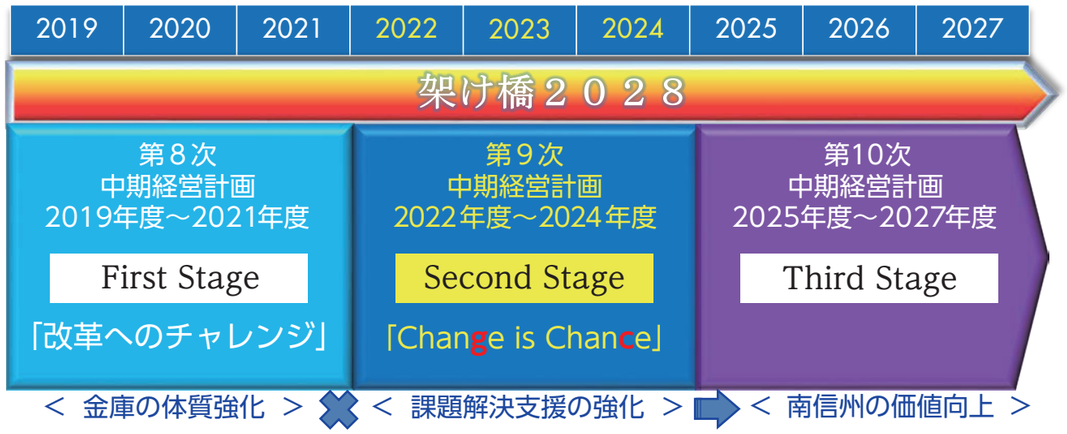
■経営ビジョン（2028年のありたい姿）

地域に寄り添い、お客さまと強い絆で結ばれた南信州の価値向上に貢献する金融機関

■長期経営計画「架け橋2028」における第9次中期経営計画の位置づけ

第8次中期経営計画では「業務改革」（組織・人事制度改革、店舗体制・店舗機能改革、業務プロセス改革）に全職員の英知と努力を結集して取り組み、大きな成果を残すことができました。

第9次中期経営計画ではコロナ禍や社会構造の変化による環境「変化」（Change）を成長や発展の「機会」（Chance）として前向きに捉え、「共感・協働・共創」をテーマとして、お客さまと金庫との関係性を改善し、強固な信頼関係を再構築します。



■第9次中期経営計画の全体像

2022年4月1日～2025年3月31日

架け橋2028 Second Stage Change is Chance

お客さま・地域・職員・金庫のChan“g”eをChan“c”eに

お客さまのGrief（苦悩・心配）を
各種支援でCourage（勇気）に変える

お客さまの課題を解決する

①お客さまとの接点の拡大・サービスの拡充
②本業支援によるお客さまの業績の向上
③お客さまのライフステージに合わせた
支援態勢の拡充

**地域と金庫の
将来を担う職員を育成する**

①多様性と個性を反映した活躍支援
②キャリア支援と金庫外業務の経験による
成長促進
③専門能力の強化とIT・デジタルリテラシー
の向上

活動・価値基準をGet（獲得する）から
Create（創造する）に変える

地域のGeneral（一般的）を
Characteristic（特徴的）に変える

地域の魅力を高める

①SDGsを通じた地域の課題解決支援
②三遠南信自動車道・リニア中央新幹線の
開通を見据えた地域支援
③地域に対する人的支援・人材育成支援

**サステナブルな
ビジネスモデルに変革する**

①事業領域拡大と提供価値の多様化による
収益の増強
②DXによる事業・業務・サービスの
質的変化の促進
③持続可能な経営基盤の構築

Goal（目的・目標）を再定義し、
ビジネスモデルをConversion（変換）する

■第9次中期経営計画の概要

主要項目	主な内容
名　　称	架け橋2028 Second Stage ～ Change is Chance ～
ありたい姿	お客さまや地域の課題解決を実現する様々な施策が立案・実行され、多くの成果が表れている
テ ー マ	共感・協働・共創
基本方針	1. 従来の考え方と行動を変革することにより、直面する激しい環境「変化」を成長と発展の「機会」とする。 2. お客さまと地域の希望や喜び、不安や悩みに「共感」し、課題解決のために「協働」することにより、未来を「共創」する。
重点課題	お客さまと地域の課題解決支援の強化
重点目標	＜お客さま＞ お客さまの課題を解決する ＜地　　域＞ 地域の魅力を高める ＜職　　員＞ 地域と金庫の将来を担う職員を育成する ＜金　　庫＞ サステナブルなビジネスモデルに変革する

■重点目標に対する総合KPI

重点目標	総合KPI（重点目標を達成した結果・姿）	2025年3月末
お客さま お客さまの課題を解決する	・積立型資産形成契約先数 ・創業・事業承継・M&A・撤退（廃業）支援件数	1,500先 330先
地域 地域の魅力を高める	・取引先付加価値額の増加（増加先数・増加率） ※付加価値…経常利益＋人件費＋賃料＋金融費用＋租税公課＋減価償却費	250先 3%
職員 地域と金庫の将来を担う職員を育成する	・外部出向・派遣により金庫に活かせる業務や経験をした職員数 ・デジタル人材の育成	5名 13名
金庫 サステナブルなビジネスモデルに変革する	・コア業務純益（投信解約損益除く） ・CO_2削減量（2013年度比）	24億円 50%

マネー・ローンダリングへの取り組み

当金庫は、マネー・ローンダリング・テロ資金供与・拡散金融（以下、マネー・ローンダリング等）の防止に向けた対策を経営上の重要な課題の一つとして位置付け、総合企画部を統括部署、総合企画部統括理事を責任者として定めるとともに、当金庫が直面するリスクを適切に評価し、リスクに応じた対策を実施しています。

■マネー・ローンダリング等防止に向けた取り組みの強化について

金融取引の複雑化や犯罪手法の巧妙化に伴い、マネー・ローンダリング等のリスクが高まってきている中、当金庫は、マネー・ローンダリング等を未然に防止するため、「犯罪による収益の移転防止に関する法律（犯罪収益移転防止法）」ならびに「金融庁マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」等の関係法令等を遵守し、引き続き一層の取り組み強化に努める方針です。

なお、お客さまのお取引が『犯罪収益の移転の危険性が高いものとして「疑わしい取引」の届出に該当する取引』と認識した際は、当金庫は速やかに監督官庁に「疑わしい取引」の届出を行うとともに、継続的な取引モニタリングの実施や取引制限を行うことが義務付けられております。

そのため、今後は金融当局等の指導に基づき、当金庫がマネー・ローンダリング等のリスクが高いと判断せざるを得ない一部のお取引につきましては、通常のお取引よりも厳重な取引時確認を実施させていただくとともに、場合によりましては当該お取引をお断りさせていただく、または一部お取引を制限させていただくことがございます。

お客さまには一部ご不便をお掛けすることが予想されますが、何卒趣旨をご理解いただくとともに、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■お取引時確認およびお客さま情報の定期的な確認のお願いについて

マネー・ローンダリング等の防止を強化する目的で平成25年4月1日「犯罪による収益の移転防止に関する法律」が改正されたことに伴い、当金庫では、口座開設等に際して従来の本人確認（氏名、住所及び生年月日等）に加え、お取引の目的、職業や事業内容等について確認（取引時確認）させていただいています。

加えて、お客さまとのお取引の内容、状況等に応じて、過去にご確認させていただいた、お客さまの氏名・住所・生年月日や、お取引の目的等を、当金庫の窓口や郵便等により再度定期的にご確認させていただく場合があります。また、その際に、各種書面等のご提示をお願いする場合があります。

各種質問へのご回答やご依頼した資料のご提出について、適切にご対応いただけない場合、やむを得ず新規のお取引をお断りさせていただく場合があります。また、既にお取引いただいているお客さまにおかれましては、やむを得ずお取引の一部を制限等させていただく場合があります。

また、平成28年10月1日の再改正に伴い、顔写真のない本人確認書類のご提示における追加的な確認、法人のお客さまの実質的な支配者として個人の方まで確認、及び外国政府等において重要な公的地位にある方等の確認などをさせていただいています。

また、平成26年7月1日から米国の外国口座税務コンプライアンス法（通称「FATCA（ファトカ）」）に基づいて、「お客さまが米国人等に該当するか」の確認、平成29年1月1日からは租税条約等の実施に伴う所得税法、法人税法及び地方税法の特例等に関する法律（略称「実特法」）に基づき、「お客さまが居住者として租税を課される国（居住地国）はどこか」について確認させていただいています。

併せてご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

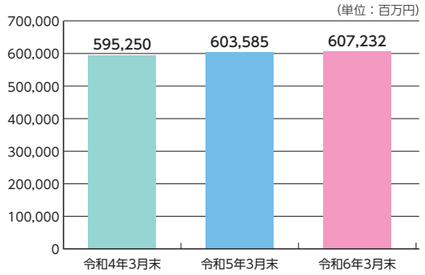
業績ハイライト

地域のみなさまのご支援により、預金、融資、収益等の各部門で、次のような業績をあげることができました。

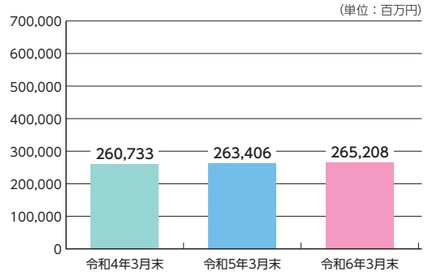
業績は堅調を維持しています。

■預金・貸出金の状況

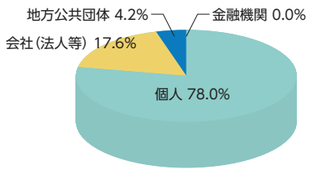
●預金残高の推移



●貸出金残高の推移

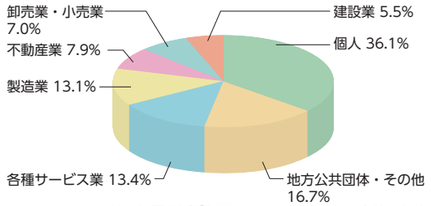


●預金者別構成比



▶預金積金残高 6,072億円

●貸出先別構成比



▶貸出金残高 2,652億円 ▶預貸率(注) 43.6%

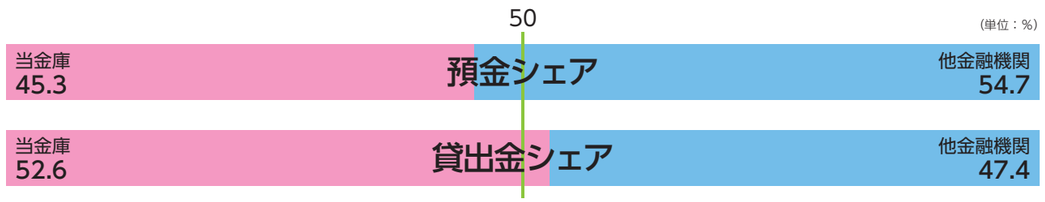
(注)預金の残高に対する貸出金の残高の割合を預貸率といいます。

預金の期末残高は、前期末比36億46百万円、0.60％増加し、6,072億32百万円となり、増加額、増加率ともに堅調に推移しました。個人預金は、期間限定定期預金を発売したことなどにより、0.43％増加、法人預金等は、1.21％増加しました。

貸出金の期末残高は、前期末比18億1百万円、0.68％増加し、2,652億8百万円となり、増加額、増加率ともに堅調に推移しました。個人向け貸出金は、住宅資金需要の堅調な伸びを背景に、2.16％増加しました。

地区内シェアはNo.1。

■地区内シェアの状況

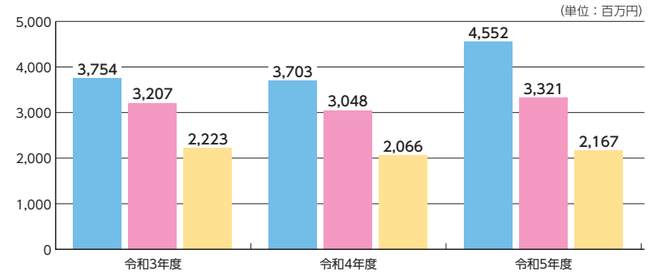


地域のみなさまから厚い信頼をいただき、当金庫の主要営業地区である飯田・下伊那の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）内における預金残高シェアは45.3%、貸出金残高シェアは52.6%となっています。（みなみ信州農協は2月末、その他の金融機関は3月末の残高による比較）※他金融機関は、飯田下伊那地区内の銀行、信用組合、農協における預金、貸出金の合計

安定した収益を堅持しています。

■収益の状況

●収益の推移



利回りの低下により貸出金利息収入が減少したほか、各種事業の再開や設備投資などにより経費が増加しましたが、有価証券利息収入が大幅に増加したことから、コア業務純益、経常利益、当期純利益はいずれも増益となり、大きく目標を上回りました。

有価証券の含み益は329億円。

■有価証券の状況

●保有有価証券の時価情報

(単位：百万円)

		取得原価	時　価	評価差額
保有有価証券	株　式	7,784	18,815	11,031
	債　券	259,470	265,298	5,828
	その他	40,139	56,246	16,106
合　計		307,395	340,361	32,966

お客さまからお預かりした預金のうち、貸出金に回らない資金は主に有価証券にて運用しています。堅実な資金運用と運用資産の健全化に取り組んだ結果、当期末の有価証券の含み益は329億円となりました。これは、信用金庫業界トップクラスの水準です。

自己資本の額は689億円。

■自己資本比率（単体）

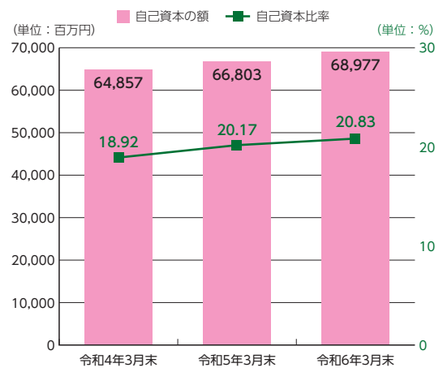
●自己資本の額・自己資本比率の推移

自己資本の額は、当期純利益21億67百万円を計上したことなどから、前期末比3.25％増加し689億77百万円となりました。

一方、主にリスク・ウェイトの低い資産が中心となり増加したことなどから、リスク・アセットは前期末比0.01％の増加にとどまりました。

この結果、当期末の自己資本比率は、前期末の20.17％から0.66ポイント上昇し20.83％となりました。

引き続き国内基準（４％以上）を大きく上回っており、高い健全性を維持しています。



トピックス

主催･共催　後援団体　金庫行事　その他

創立100周年記念事業スタート

おかげさまで当金庫は令和7年9月1日に創立100周年を迎えます。
100年の節目に様々な記念事業を実施するために各事業を計画するワーキンググループを組成しました。
当金庫を長く支えてくださっている地域のみなさまへの感謝の気持ちをお伝えできるよう役職員一丸となり、記念事業を行ってまいります。

◆スローガン

～ おかげさまで100周年。これからも地域のみなさまとともに。 ～

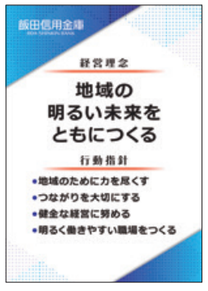
当金庫を長く支えてくださっている地域のみなさまに深く感謝し、これからもこの地域のみなさまとともに歩み続ける地域金融機関でありたいという気持ちを表現しました。

◆ロゴマーク

IIDA SHINKIN BANK 100 since1924 Anniversary
飯田信用金庫

「りんご」をモチーフに、見ていただいた方に「100周年」だとわかっていただけるようシンプルなデザインとしました。「0」が交わっている部分は「結び付き」「つながり」を表現しています。

◆経営理念、行動指針



創立100周年の節目を迎えるにあたり、「経営理念」と「行動指針」の表現の見直しを行いました。令和6年6月より新たな「経営理念」と「行動指針」を使用しております。

新入職員入庫式

令和5年4月3日(月)

12名の新入職員がマスクを外して理事長から辞令を受け取りました。理事長は「今の熱い情熱と志をいつまでも忘れないで」とエールを送り、新入職員代表は、「原点である対面コミュニケーションを何よりも大切にしながら、地域社会の発展と南信州の価値向上に貢献するため、努力を惜しまず日々精進したい」と述べ、社会人としての第一歩を踏み出しました。

SYMS定期総会･記念講演会

令和5年4月13日(木)

SYMS（シームス、しんきん若手経営者の会）では、2023年度定期総会・記念講演会にジャーナリストで日本文藝家協会会員の三神万里子氏をお招きし、「地域経済活性化と中小企業経営」のタイトルでご講演いただきました。参加者は120名を超え盛況のうちに開催されました。

よこね田んぼ農業体験研修

令和5年5月13日(土) ▶ 9月23日(土)

新入職員と入庫2年目の職員が「地域産業への理解」、「農業体験を通じた地域貢献」、「同期との交流」、「先輩・後輩職員との交流」を目的に日本の棚田百選に認定されている「よこね田んぼ」で農業体験研修を行いました。地域の方との作業を通じて地域との結びつきの強さを感じることができました。

特殊詐欺被害防止の啓発活動

令和5年6月15日(木)

長野県内の特殊詐欺被害が依然として深刻な状況が続く中、詐欺被害防止に向けてお客さまの更なる防犯意識の高揚を図るため、また6月15日が「信用金庫の日」であることにちなみ、地域との結びつきをより強固なものにすることも含め、飯田警察署と協働して啓発活動を実施しました。

南信州の民俗芸能を知る第2弾

令和5年9月23日(土)

「民俗芸能の宝庫」と呼ばれる当地域の魅力を発信するための取り組みの第2弾として、「歌舞伎」をテーマにセミナーを実施しました。当日は約80名のみなさまにご聴講いただき、「実際に地域の歌舞伎を観に行きたい」、「飯田に歌舞伎座があった事を初めて知った」との声も聞かれ、有意義なセミナーとなりました。

年金友の会全店統一企画 五木ひろしコンサート

令和5年10月18日(水)･19日(木)

当金庫では1992年から、年金友の会会員のみなさまを観劇・歌謡ショーに優待しております。コロナ禍で一時中断しておりましたが、今回4年ぶりに「五木ひろしコンサート」を開催しました。計4公演に約2,700名のお客さまが来場され、五木ひろしさんの熱唱に酔いしれました。

第54回 しんきん経済講演会

令和5年11月7日(火)

第一生命経済研究所首席エコノミストである熊野英生氏を講師にお招きし、「日本経済の展望」をタイトルにご講演いただきました。「会場での聴講」およびライブ配信による「オンライン聴講」の2種類の方法により開催し、「現下の株価3万円までの経緯とその要因」等について大変わかりやすく講演をいただきました。

SYMS冬の大作戦

令和5年12月2日(土)

SYMSでは「地域の子供たちに笑顔を届け、夢と希望を与える」を合言葉に、昨年に引き続きりんご並木で「SYMS冬の大作戦」を開催しました。子供たちの願いを込めた短冊や縁日、キッチンカーで賑わい、ラストは子供たちの願いを込めた花火やSYMS大スターマインが冬の夜空を彩りました。

主な商品・サービス一覧

預金　各種サービス

フレッシャーズキャンペーン2023

令和5年2月13日(月)～令和5年6月30日(金)

キャンペーン期間中、<WEBフォームよりエントリー>、<給与振込指定>、<バンキングアプリ登録>の条件に該当した方にもれなく3,000円をプレゼントいたしました。

資産づくりはじめようキャンペーン

令和5年4月17日(月)～令和6年1月31日(水)

個人のお客さまの長期資産形成を応援するキャンペーンを実施しました。キャンペーン期間中、<NISA口座開設>、<iDeCo新規ご契約>、<投資信託定時定額買付新規ご契約>、<投資信託一括買付ご契約>の条件に該当した方に500円～2,000円をプレゼントいたしました。

顧客紹介に関する業務提携

令和5年6月1日(木)▶継続中

お客さまの幅広い資金運用ニーズにお応えできる体制を構築し、お客さまの課題解決を図るため、地域内に営業拠点を構える唯一の証券会社であるいちよし証券株式会社と顧客紹介に関する業務提携を行いました。

「ことら送金」の取扱開始

令和5年9月1日(金)▶継続中

株式会社ことらが提供する少額の個人間送金サービスの取り扱いを開始しました。当金庫では、今後もキャッシュレス社会に対応した商品・サービスを充実させ、お客さまの利便性向上に努めてまいります。

地域こども応援定期預金「エール」

令和5年11月13日(月)～令和6年1月31日(水)

地域の未来をつくる子どもたちを応援することを趣旨とし地域こども応援定期預金「エール」を発売いたしました。期間中、想定を大幅に上回るお預入れをいただき、みなさまを代表し当金庫から総額100万円を、「南信州子ども応援プラットフォーム」を通じて「信州こどもカフェ」に寄付いたしました。

IT・DX支援強化の業務提携

令和5年11月17日(金)▶継続中

新たにIT・DX支援にかかる専門事業者(リコージャパン株式会社、大興電子通信株式会社)と顧客紹介に関する業務提携契約を締結いたしました。お客さまのIT・DX支援を強化し、デジタル化、省人化等の生産性向上に資する課題解決に貢献してまいります。

「来店予約サービス」導入

令和5年12月1日(金)▶継続中

インターネット上で来店予約の仮申込みができるサービスを導入いたしました。一部のお手続きにおいて事前にご予約いただくことで、店頭での待ち時間を少なくし、スムーズにお手続きいただけるようになりました。

飯田市「ネット口座振替受付サービス」取扱開始

令和6年2月2日(金)▶継続中

当金庫の普通預金口座とキャッシュカードをお持ちのお客さまは、インターネットを利用しパソコンやスマートフォンから飯田市税や水道料金などの口座振替のお申込みができるようになりました。

地域貢献表彰「SPARC(スパーク)」

「信用金庫らしさに磨きをかける」のテーマに基づき、「地域生活者として、地域とお客さまを愛し、地域を知り尽くし、地域のために情熱を注ぐ」行動を顕著に体現している職員を表彰する仕組み、地域貢献表彰「SPARC(スパーク、Shinkin President's Award for Regional Contributionの略)」を令和２年度より開始しております。

■表彰対象

被災地ボランティア、地域住民の安心と安全を守る活動、地域の子ども達の心身成長に寄与する活動、民俗芸能活動、人命救助活動など

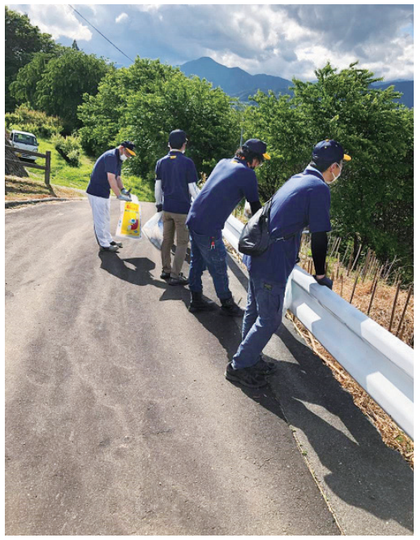
■2023年 最優秀賞

有志団体によるボランティア活動

原 研吾 さん

受賞の理由

- 平成23年に同級生らと有志団体を結成。以来過疎・少子高齢化が進む喬木村で、10年以上にわたって交通安全・教育支援・環境保全等多岐にわたるボランティア活動を行っており、地域に大きく貢献している。
- 活動内容は地域内で広く認知されており、喬木村総合表彰等の受賞歴がある。



受賞者コメント

- 振り返れば思い付きで始めた清掃活動、竹林整備。地域のためにと言いながら自分達が楽しんで行っていましたし、だからこそ「次何する？」と行動に移せて今に至っています。
- コロナ禍で出来る事がかなり縮小しましたが、引き続き少しでも地域のお役に立てるよう地味な活動ではありますが今後も出来る限り続けていきたいと思います。

中小企業の経営支援および地域活性化のための取り組み

当金庫では、営業エリア内の店舗において地域ごとにビジネスアドバイザー、営業店担当者を配置し、事業を営んでいるお客さまからの経営に関するさまざまなご相談にお応えしております。

また、専門家、支援機関と連携しながら良質な金融サービスの提供に努め、資金繰り、経営改善に関するご支援はもちろん、創業や販路拡大、人材マッチング、事業承継等お客さまが抱える数多く、幅広いお悩み、課題の解決にともに取り組んでおります。

取組状況（令和5年度）

お客さまの夢を応援します

■ 創業、新事業支援

創業を考えられているお客さまのアイディアや計画を実現させるための「創業計画書」作成支援をはじめ、創業者向け融資商品のご用意、各種支援機関へのお取次ぎ等によりお客さまのバックアップを行っております。

長野県産業労働部、飯田信用金庫主催
創業相談会＠飯田

創業者向け当金庫オリジナル融資商品「未来STORY」

創業計画書作成支援件数
36件
創業支援関連融資取扱件数
73件

販売先や仕入先のご紹介も

■ 販路拡大支援

各種商談、全国の信用金庫のネットワーク活用等により幅広い販路拡大支援を行っております。信用金庫らしく、地域内でのお取引先の紹介も積極的に取り組んでいます。

2023"よい仕事おこし"フェア～地域を応援！信用金庫がつなぐ大商談会～

南信州地域振興局主催・当金庫共催
「食の縁結び！南信州うまいもの商談会」

地域内での販路拡大ビジネスマッチング支援件数
97件

大切な事業の今後について

■ 事業承継、M&A支援

多く経営者さまが抱える事業の将来についてのお悩みに対しても、当金庫では定期的な個別相談会の開催や専門機関との連携を通じてご支援させていただいております。

事業承継診断のご案内

定期開催
事業承継・M&Aに関する個別相談会

事業承継支援件数
81件
M&A成約件数
5件

人手不足時代への取り組み

■ 人材紹介支援

各種機関との連携や人材関連企業と提携を行い、求人案件の取次ぎ等に取り組んでいます。また、副業人材活用支援にも力を入れています。

当金庫は長野県プロフェッショナル人材拠点の業務を受託しております。

副業人材活用支援にかかるご案内

人材紹介成約件数
7件

デジタルの活用について

■ IT・DX化支援

「みらデジ」（中小企業庁が提供する、企業のデジタル化を支援するツール）を活用した課題解決支援活動や「でんさいネット」推進等に加え、ITアドバイザーがお客さまのIT・DXやセキュリティに関する取り組みをサポートさせていただきます。

でんさいキャッシュバックキャンペーンチラシ

デジタル化支援ポータルサイト「みらデジ」

でんさいネット新規契約件数
63件
でんさいネット新規利用件数
24件

2030年に向けて

■ SDGsへの取り組み支援

事業者さまのSDGsの取り組み状況を診断し、SDGs宣言の作成をサポートするサービスを提供しております。また、当金庫を通じてSDGs私募債を発行いただいたお客さまには地域の学校や施設に寄付を行っていただいております。

「SDGs宣言書」イメージ

しんきん地方創生型SDGs私募債「南信州のミライ」

SDGs宣言書策定支援件数
11件

経営者保証に関する取り組み

「経営者保証に関するガイドライン」および「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を右記のとおり策定しています。

同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

◆「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

取組項目	令和4年度	令和5年度
新規に無保証で融資した件数	420件	777件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	10.93%	19.57%
保証契約を解除した件数	10件	165件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る）	0件	4件

◆経営者保証に関する取組方針

経営者保証に関する取組方針

当金庫では「経営者保証に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着するよう、以下のとおり取り組みます。

① 当金庫は、お客さまと向き合い、対話を通じてビジネスモデルを理解・共有することで、お客さまと一緒に事業の成長をご支援いたします。

② 当金庫はお客さまのガイドライン要件の充足状況や経営状況等を総合的に判断し、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証をご提供いただく場合、お客さまのご理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。

③ 経営者保証をご提供いただく場合、お客さまの資産及び収入状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。

④ お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。

⑤ 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととします。例外的に二重に保証を求めることが必要な場合は、丁寧かつ具体的な説明を行います。また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。

⑥ お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

以上

令和５年４月

IIDA SHINKIN BANK 飯田信用金庫

総代会制度

■総代会制度について

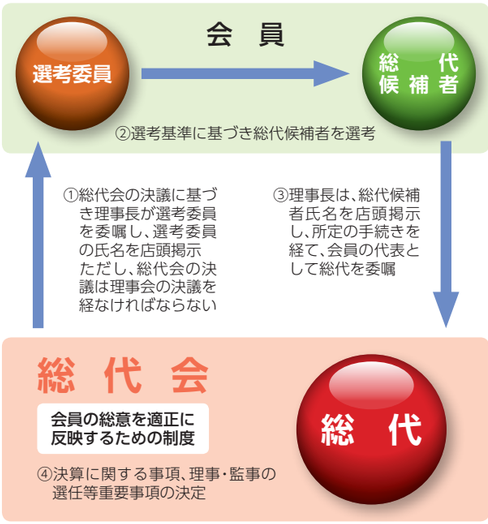
信用金庫は、地域の中小企業や住民のみなさまのための会員制度による協同組織の地域金融機関です。会員は出資口数に関係なく、一人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになりますが、当金庫は会員が多いため、総会の開催は事実上困難です。

そこで、当金庫では会員のみなさまのご意見を経営に適正に反映するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

総代会は信用金庫法により、決算事項、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関であり、会員のみなさまお一人おひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代によって運営されています。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代会は、会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



第100期 飯田信用金庫通常総代会

●総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。

総代の選考は、次の手続きを経て選任されます。

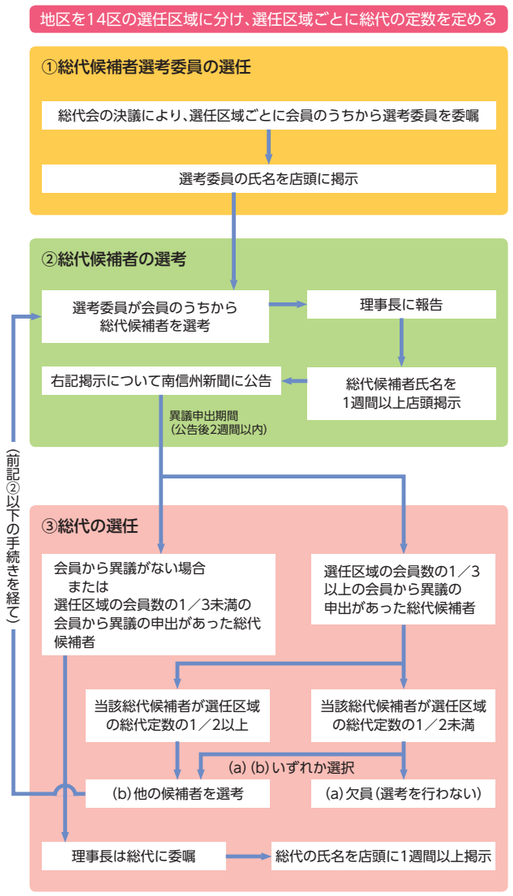
①会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
②総代候補者選考委員が会員から総代候補者を選考する。
③総代候補者の氏名を店頭掲示する。
④会員が総代候補者を信任する（異議申出ができます）。
⑤会員の代表として総代に委嘱する。

●総代候補者選考基準

①資格・基準
・当金庫の会員であること。

②適格基準
・総代として相応しい見識を有している方。
・良識をもって正しい判断ができる方。
・人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している方。
・その他総代候補者選考委員が適格と認めた方。

●総代が選任されるまでの手続きについて



●第100期通常総代会

令和6年 6月14日開催の第100期通常総代会におきまして、次の議案が報告決議されました。

【報告事項】
■第100期（令和5年 4月1日から令和6年 3月31日まで）業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

【決議事項】
■第1号議案　剰余金処分案承認の件
■第2号議案　会員の除名の件
■第3号議案　役員退任に伴う補充選任の件
■第4号議案　退任役員に対する退職慰労金贈呈の件
■第5号議案　総代候補者選考委員選任の件

●総代の氏名

令和6年 7月1日現在113名（敬称略・順不同）　※氏名の後の数字は総代への就任回数を表しています。

◆1区　旧飯田（人数：5）「橋北支店」
三村　勇二⑥・原　茂⑥・森竹　和己③・丸山　哲弘①
小畑　秀①

◆2区　旧飯田（人数：11）「本店営業部」
齊藤　勝久⑤・福澤　栄夫④・園原　達郎③・小林　諭史③
中村洋次朗③・伊坪　眞③・大場　明宏②・武井　清彦②
中島　律子②・小林　伸①・長坂　亘治①

◆3区　旧飯田（人数：7）「西支店」
前田　隆⑥・安藤　信男③・宮島　源治③・外松　實③
山村　晃弘③・井伊　德廣②・勝間田　剛②

◆4区　旧飯田（人数：5）「上飯田支店」
篠田　和秀⑥・渡辺　武彦④・小林　義尚③・小林　直樹①
細田　吉勝①

◆5区　鼎・上郷・松尾地区（人数：12）「鼎支店・切石支店・名古熊支店」
牧野　一成④・原　義博③・五十君親彦③・赤羽　宏文②
福澤　芳一③・夏目　佳春③・野沢　稔弘②・松下　勝彦②
花井　孝文①・伊藤　美明③・玉置　秀隆②・久保田栄一②

◆6区　鼎・上郷・松尾地区（人数：7）「松尾支店」
木下　龍夫⑥・後藤　大治⑤・山下　大輔⑤・宮内　七郎④
澤口　一男③・宮澤　正二②・藤本　和明①

◆7区　鼎・上郷・松尾地区（人数：9）「上郷支店・城東支店」
宮澤　民人⑥・岩崎　計利④・手塚　宏行④・筒井　誠逸③
小平　善信③・原　治義⑥・伊坪　弘年③・武藤　安雄③
木下　祐一①

◆8区　北部・竜東地区（人数：5）「喬木支店」
野島　登⑥・松澤　徹⑤・小木曽啓人④・市瀬　光一④
田中　明文②

◆9区　北部・竜東地区（人数：10）「高森支店・豊丘支店」
阿部　敏政⑤・下山　忠司④・宮下　裕次④・西條　和男③
三石　克己③・片桐日出樹②・堀口　政経②・昼神　活由④
田中　孝志③・木下　進①

◆10区　北部・竜東地区（人数：8）「大島支店」
熊谷　伸治⑦・大島　清夫④・桃沢　傳④・林　宗広④
小澤　悟②・高島　敏之②・小林　浩幸②・大林　剛①

◆11区　伊賀良・山本を含む西部地区（人数：11）「伊賀良支店・山本支店」
原　隆澄⑥・横田　敏彦⑤・後藤　茂隆④・土屋　茂博③
宮下　貴好③・松澤　光政③・佐藤　幸一②・熊谷　嘉隆①
小田切通利⑦・原　昌弘⑤・浜島　保人②

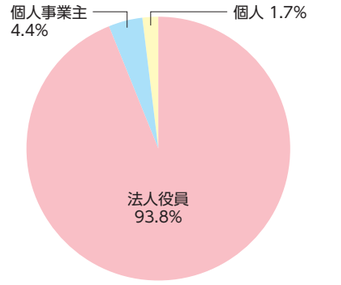
◆12区　伊賀良・山本を含む西部地区（人数：7）「駒場支店」
中島　秀明⑤・山口　清幸③・岡本まり子③・濱島　英仁③
小澤　寛樹②・浜島　弘尚①・熊谷　安倫①

◆13区　竜峡・阿南地区（人数：8）「桐林支店・時又支店」
仲川　正博③・新井　通夫②・木下　貴志②・塚平　一人②
加藤　直樹③・小木曽　俊③・西尾　仁志③・中村　拓実②

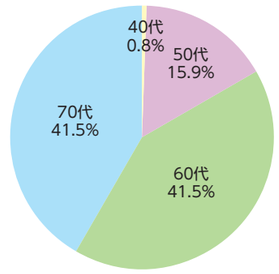
◆14区　竜峡・阿南地区（人数：8）「阿南支店・新野支店・天龍支店・南信濃支店」
秦　和陽児⑦・松澤　和彦③・杉本　文良②・勝又　進②
勝野喜代始④・後藤　文登④・清水　良彦①・小林　文人①

●総代の属性別構成比

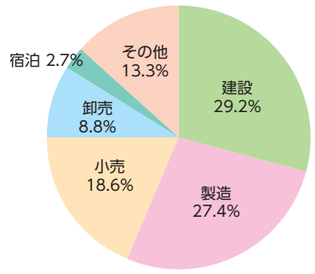
職業別



年代別

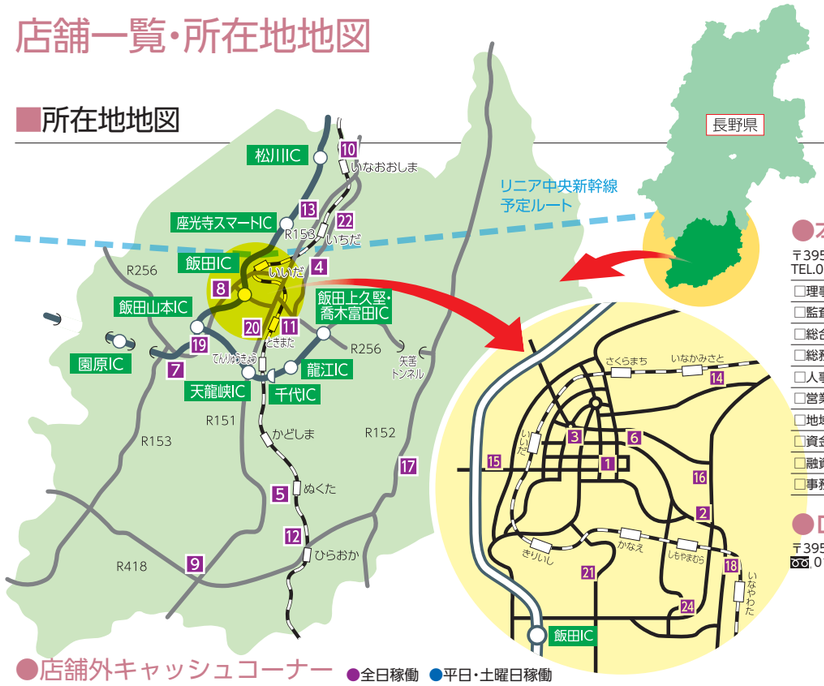


業種別



店舗一覧・所在地地図

■所在地地図



令和6年 7月1日現在

●本部

〒395-8611 飯田市本町1-2
TEL.0265-22-4321 FAX.0265-53-6625

□理事席	
□監査部	
□総合企画部	経営企画課・経理課
□総務部	総務課・コンプライアンス課
□人事部	人事課
□営業統括部	業務CS推進課・ビジネスソリューション課・ライフサポート課
□地域サポート部	地域サポート課・しんきん南信州地域研究所
□資金運用部	資金運用課
□融資部	審査課・融資管理課
□事務部	事務集中課・事務サポート課・システム課

●ローンセンター名古熊

〒395-0804 飯田市鼎名古熊2514-1（名古熊支店内）
0120-841-160

●店舗外キャッシュコーナー ●全日稼働 ●平日・土曜日稼働

●阿南ショッピングセンター	●イオン飯田アップルロード店	●キラヤ黒田店	●喬木村役場	●平安堂飯田店
●アピタ飯田店	●イオン飯田店	●キラヤ竜丘店	●高森パース店	●平安堂座光寺店
●飯田市役所	●キラヤ伊賀良店	●下條小学校入口	●豊丘村役場	●MEGAドン・キホーテUNY高森店
●飯田市立病院	●キラヤ鼎店	●西友鼎店	●根羽	
●飯田病院	●キラヤ上飯田店	●西友伊賀良店	●ファミリーマート松尾明店	

稼働時間等、詳しくはHPをご覧いただくかお取引店へお問い合わせください。
店舗外ATM一覧➡

■店舗一覧

全店舗のATMコーナーにAEDを設置しています　この印がある店は貸金庫設置店

本店グループ

1 本店営業部（ホンテン）

〒395-8611
飯田市本町1-2
TEL.0265(22)1701
FAX.0265(22)1733
常勤理事 本店営業部長
原　浩司

6 橋北支店（キョウホク）

〒395-0015
飯田市江戸町1-9
TEL.0265(22)4030
FAX.0265(22)4032
支店長
仲田　貴之

西支店グループ

3 西支店（ニシ）

〒395-0086
飯田市東和町1-4-6
TEL.0265(22)2625
FAX.0265(22)4194
支店長
福島　勝治

15 上飯田支店（カミイイダ）

〒395-0076
飯田市白山町1-1-5
TEL.0265(52)3211
FAX.0265(52)6507
支店長
林　雅規

阿南支店グループ

5 阿南支店（アナン）

〒399-1501
阿南町北条2016-1
TEL.0260(22)3311
FAX.0260(22)2598
支店長
山田　幸生（兼務）

9 新野支店（ニイノ）

〒399-1612
阿南町新野2030-1
TEL.0260(24)2321
FAX.0260(24)2945
支店長
山田　幸生（兼務）

12 天龍支店（テンリュウ）

〒399-1201
天龍村平岡1281-7
TEL.0260(32)2023
FAX.0260(32)3615
支店長
山田　幸生（兼務）

伊賀良支店グループ

8 伊賀良支店（イガラ）

〒395-0157
飯田市大瀬木1115-3
TEL.0265(25)7021
FAX.0265(25)7043
支店長
原　邦彦（兼務）

19 山本支店（ヤマモト）

〒395-0244
飯田市山本2335-1
TEL.0265(25)6821
FAX.0265(25)3808
支店長
原　邦彦（兼務）

高森支店グループ

13 高森支店（タカモリ）

〒399-3102
高森町吉田2194-5
TEL.0265(35)5511
FAX.0265(35)6398
支店長
山崎　一成

22 豊丘支店（トヨオカ）

〒399-3202
豊丘村神稲147-1
TEL.0265(35)8800
FAX.0265(35)8811
支店長
遠山　輝

桐林支店グループ

20 桐林支店（キリバヤシ）

〒399-2565
飯田市桐林1036-1
TEL.0265(26)7050
FAX.0265(26)7377
支店長
原　健二（兼務）

11 時又支店（トキマタ）

〒399-2563
飯田市時又555-5
TEL.0265(26)9111
FAX.0265(26)7508
支店長
原　健二（兼務）

切石支店グループ

21 切石支店（キリイシ）

〒395-0807
飯田市鼎切石3818-1
TEL.0265(22)9876
FAX.0265(22)9800
支店長
平栗　洋臣

24 名古熊支店（ナゴクマ）

〒395-0804
飯田市鼎名古熊2514-1
TEL.0265(53)6633
FAX.0265(53)6665
支店長
山下　淳

2 鼎支店（カナエ）

〒395-0817
飯田市鼎東鼎103-3
TEL.0265(22)2725
FAX.0265(22)2724
支店長
原　真史

4 喬木支店（タカギ）

〒395-1101
喬木村939-1
TEL.0265(33)2500
FAX.0265(33)3385
支店長
佐々木剛夫

7 駒場支店（コマバ）

〒395-0303
阿智村駒場374-1
TEL.0265(43)2211
FAX.0265(43)2868
支店長
松澤　弘幸

10 大島支店（オオジマ）

〒399-3303
松川町元大島1587-2
TEL.0265(36)3211
FAX.0265(36)5568
支店長
代田　鉄也

14 上郷支店（カミサト）

〒395-0004
飯田市上郷黒田443-13
TEL.0265(52)1311
FAX.0265(52)6524
支店長
熊谷　健

16 城東支店（ジョウトウ）

〒395-0003
飯田市上郷別府3309-1
TEL.0265(23)4411
FAX.0265(52)5809
支店長
牧内　憲一

17 南信濃支店（ミナミシナノ）

〒399-1311
飯田市南信濃和田1138-1
TEL.0260(34)5115
FAX.0260(34)5390
支店長
原　幸雄

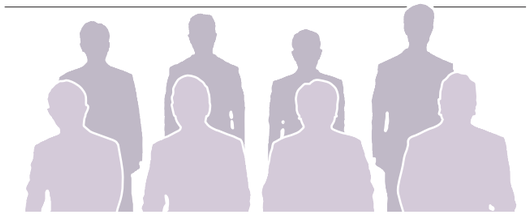
18 松尾支店（マツオ）

〒395-0816
飯田市松尾久井2227-4
TEL.0265(52)5211
FAX.0265(52)5214
支店長
筒井　潤

※店番23（旧東野（ヒガシノ）支店）は、平成30年9月18日の西支店との統合により欠番となっています。

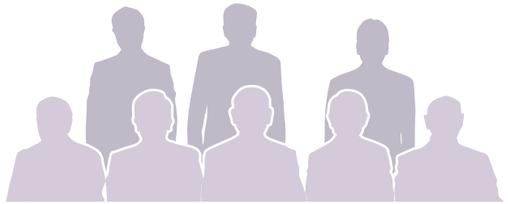
役員一覧・組織図

■常勤役員



後列	【常勤監事】柴田 雄二	【常勤理事】桑山 修	【常勤理事】石田 光男	【常勤理事】原 浩司
前列	【常務理事】木下 博文	【専務理事】宮嶋 徹	【理事長】小池 貞志	【常務理事】林 和志

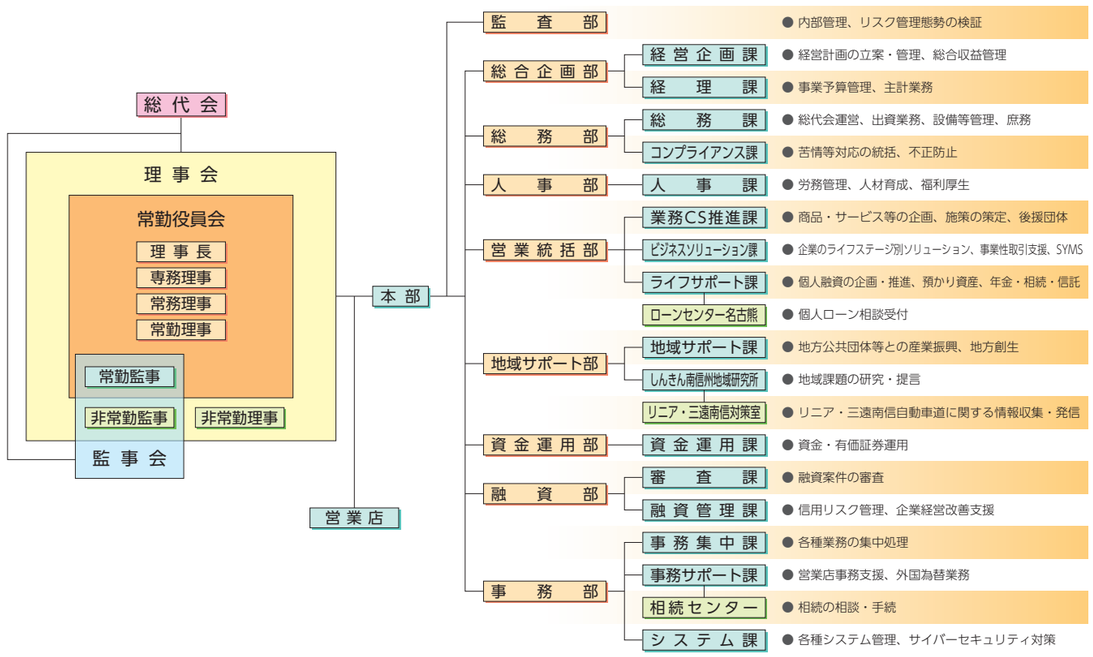
■非常勤役員（職員外）



後列	【監事】木下 茂	【監事】鋤柄 富男	【監事（員外）】加藤 優治		
前列	【理事】林 秀壽	【理事】片桐 義宣	【理事】近藤 弘	【理事】大田中 峰雄	【理事】萱垣 光英

■組織図

令和6年 7月1日現在



環境への取り組み

当金庫は、飯田下伊那に本店・支店を置く地元金融機関として、金融を通じて地域の経済発展に寄与することはもとより、豊かな自然に囲まれた地域を未来に残していく責任を感じています。

経済・文化貢献に加えて、環境改善に取り組むことは企業住民としての責務と考え、この目的をより合理的・効果的に達成するための手段として、国際的な環境マネジメントシステム規格であるISO14001の認証を、当金庫グループとして取得しています。

■二酸化炭素排出量の削減や廃棄物のリサイクルをすすめています。

①事業活動における環境負荷軽減の取り組み

温室効果ガス削減のため電力等エネルギー使用量の削減に取り組み、令和5年度の二酸化炭素排出量（＊1）はISO14001取得年度である平成12年度に比べ59.6%、SDGs目標基準年度である平成25年度に比べ46.3%削減することができました。この結果、預金1億円あたりの二酸化炭素排出原単位（＊2）は0.12トンとなり、平成12年度に比べ76.0%、平成25年度に比べ58.6%減少しています。

（＊1）二酸化炭素排出係数は、環境省ホームページの資料（エコアクション21の換算表など）を使用しています。
（＊2）二酸化炭素排出原単位とは、預金量1億円あたりの電力等エネルギー使用による二酸化炭素の排出量を表しています。

環　境　方　針

1.基本理念

飯田信用金庫及び関連会社は、飯田・下伊那地域に本店をおく企業として、地域環境・地球環境の保全活動に取り組むことの重要性を認識し、役職員・社員一人一人が毎日の業務を通じて、地域の環境改善や文化創造への貢献に積極的に取り組みます。

2.基本方針

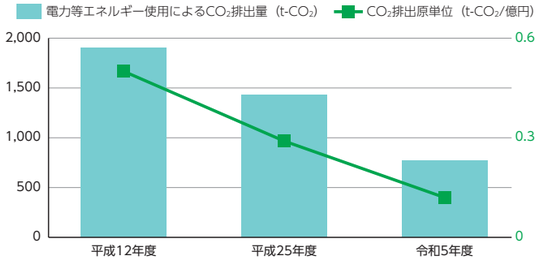
（1）当金庫及び関連会社の全ての事業活動が環境に与える影響を、適切に評価し改善するための管理システムを構築・運用し定期的に見直すことによって、継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。
（2）環境改善や汚染の予防の取組に関連して、法令、条例等の規制及び当金庫及び関連会社が同意するその他の基準等を遵守し、技術的、経済的に可能な範囲で一層の環境保全に取り組みます。
（3）継続的な環境改善と汚染の予防のため、優先的に取り組む項目を設定し、定期的に見直します。
（4）積極的な社内広報活動や計画的な環境教育の実施により、当金庫役職員・社員全員の環境保全に関する意識を高めるとともに、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、生物多様性及び生態系の保護に努めます。
（5）この環境方針は、当金庫及び関連会社の施設内で働く全ての人々に周知するとともに、一般に開示します。

②環境情報の発信等

- ●飯田市の「燃やすごみ」袋へ当金庫の広告を掲載
  （広告料は飯田市の環境改善政策に活用されています）
- ●地域ぐるみ環境ISO研究会への参加
- ●長野県環境保全協会事業への参加
- ●SDGs宣言による環境負荷削減への取り組み実施
- ●本店ビルでのCO_2フリー電気の使用
- ●空調冷媒攪拌装置の導入
- ●EVの導入

令和５年10月導入　EV　ニッサンサクラ

◆電力等エネルギー使用による二酸化炭素排出量の推移

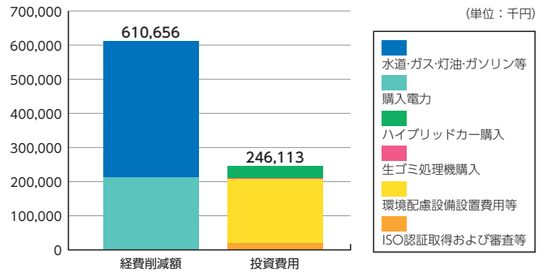


	平成12年度	平成25年度	令和5年度
電力等エネルギー使用によるCO_2排出量（t-CO_2）	1,903	1,432	769
預金量（億円）	3,790	4,782	6,072
CO_2排出原単位	0.50	0.29	0.12

■EMSの導入によりコスト削減効果も生まれています。

EMS（環境マネジメントシステム）を導入したことにより、令和5年度までの24年間で約3億64百万円のコスト削減効果がありました。

●EMS取り組み以降の投資額とコスト削減効果



◆節電への取り組み

当金庫は、照明の一部消灯や空調の適正な温度設定等の節電に取り組んでいます。

■融資商品を通じて二酸化炭素排出量の削減に寄与しています。

二酸化炭素排出量削減に効果のある商品の購入に際しての融資金利を優遇する住宅関連ローンを取り扱っています。

お客さまにご利用いただくことで二酸化炭素排出量の削減に寄与しています。

◆環境融資商品

商品名	優遇内容	優遇対象
住宅ローン	0.1%の金利優遇	太陽光発電システム、エコキュート、ガスエンジン給湯器（エコウィル）、潜熱回収型ガス給湯器（エコジョーズ）など環境に配慮した住宅設備をする場合

SDGsへの取り組み

飯田信用金庫「SDGs宣言」

令和元年11月15日、当金庫はSDGs宣言を策定・公表しました。
「SDGs取組目標」には、環境・社会・ガバナンスの3側面から50項目の目標を掲げています。
今後もSDGs関連情報を積極的に発信し、お取引先企業の取り組み支援にも注力してまいります。

飯田信用金庫「SDGs宣言」

当金庫は、2015年9月の国連サミットで採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」を日々の活動に結び付け、「地域に寄り添い、お客さまと強い絆で結ばれた南信州の価値向上に貢献する金融機関」という経営ビジョンのもと、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

飯田信用金庫 理事長　**小池 貞志**

Environment（環境）

環境負荷削減の取り組み

- EMS（環境マネジメントシステム）による環境保全活動
- タブレットを使用した会議、営業活動
- 出資証券の電子化
- カーボンオフセット通帳、再生紙、ベジタブルインクの使用
- グリーンボンドの購入
- 天竜川水系環境ピクニックへの参加

環境配慮型商品の販売

- 農業被害等緊急対策資金「畑のお守り」
- 各種ローンのWEB申込
- エコ住宅金利優遇
- 家畜疾病経営維持資金
- 省エネに係る利子補給金の取り扱い
- 自然エネルギー融資商品の利用推進
- 再生可能エネルギー事業者への貸出
- 脱炭素取組支援のためのe-dashサービスの紹介

Governance（ガバナンス）

内部管理態勢の充実

- 統合的リスク管理態勢
- コンプライアンス徹底態勢
- 総代会制度

お客さま満足度向上の取り組み

- お客さまアンケートの実施
- お客さまサービス係の設置
- 紛争解決措置態勢

積極的な情報発信

- ディスクロージャー誌の発行
- リニアレポートの発信・リニア関連講演活動の実施
- 飯伊地区「産業経済動向」の発行

Social（社会）

地域貢献活動

- 災害備蓄品配備
- 株主配当品の養護施設への継続的寄附
- 「3010（食品ロス削減）運動」の推進
- 災害用食糧の備蓄
- 特別養護老人ホームボランティアの実施
- AED全店配置
- フードドライブへの協力
- 「信用金庫の日」募金
- スポーツ、教育、文化関連事業への協賛

地域密着金融

- AML/CFTの実践、特殊詐欺防止対策
- アグリパートナー/アグリパートナーⅡ（農業融資の拡大）
- 医療、福祉関連分野の融資推進
- SDGs私募債受託による教育機関向けの寄附
- 教育資金利子補給制度への協力
- NPO法人向け融資商品「ムトス飯田支援資金」
- 南信州地域活性化事業「三つ星プロジェクト」
- 起業、創業、M&A、事業承継支援
- クラウドファンディング応援サイト「collabo」の運営
- 認定支援機関として各種補助金を推進
- 長野県の地域再生計画による支援
- 自金庫アドバイザーによる経営相談
- 長野県建築士会との連携協定
- 地方版総合戦略への参画
- リニア周辺施設に対する融資促進

人材育成

- 認知症サポーター資格の取得
- 中学生、高校生向けインターンシップ、金融教育の実施
- チャレンジする職員の養成
- 女性職員を中心としたマネーアドバイザー制度の運用
- 女性の働きやすい職場環境の整備と女性職員の活躍推進

長野県SDGs推進企業登録制度

事業活動におけるCO_2排出量の削減

- 2019年から2030年でCO_2排出量を41.0%削減します（パリ協定の目標に従い、2013年から2030年で50.0%削減）

女性の働きやすい職場環境の整備と女性職員の活躍推進

- 2030年度終了時点で、全課長格以上の職員に占める女性課長格以上の職員の割合を15%にします

創業支援関連融資の実行

- 2030年度終了までに、創業関連融資を600件実行します（毎年50件）

その他の取り組み

地域のみなさまのために

- 近隣市町村のSDGsプラットフォーム事業に協力
- お取引先企業の長野県SDGs推進企業登録を支援

各種機関との連携

- 三井住友海上火災保険㈱と「SDGsに関する包括連携協定」を締結、SDGsサポートサービスによるお取引先企業のSDGs取組支援
- 地方創生SDGs官民連携プラットフォームに入会

職員への啓蒙活動

- 勉強会の開催、参考図書を全店配付

IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫

〒395-8611 長野県飯田市本町一丁目2番地
編集発行／飯田信用金庫 総合企画部　TEL（0265）22-4321

https://www.iidashinkin.co.jp/

この冊子は大切な地球環境を守るため、環境にやさしいベジタブルオイルインキ100%を使用しています。しんきんは、環境に優しい取り組みを地元のみなさまとともに行っています。

VEGETABLE OIL INK　UD FONT